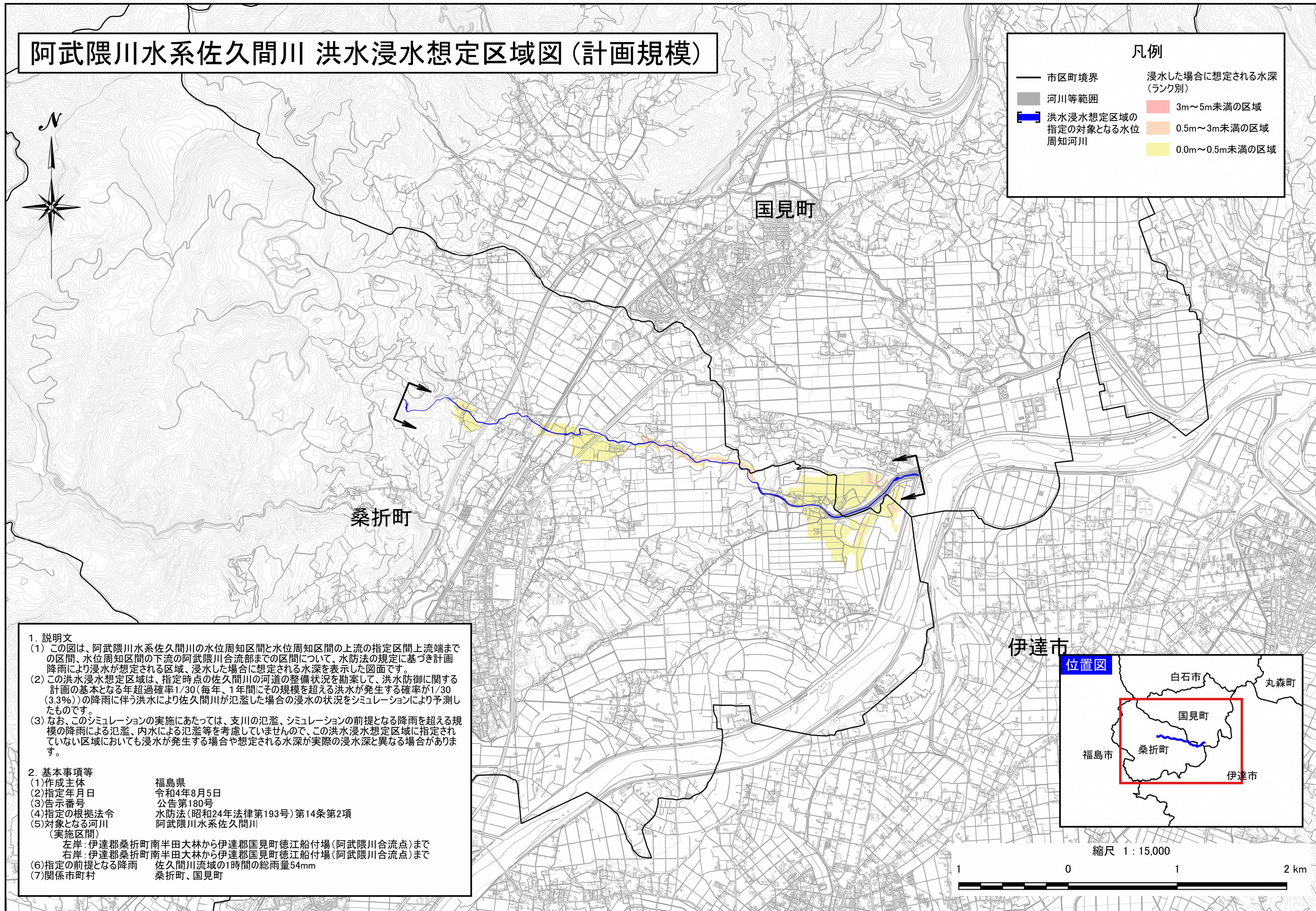


阿武隈川水系佐久間川 洪水浸水想定区域図 (計画規模)

凡例	
— 市区町境界	浸水した場合に想定される水深 (ランク別)
■ 河川等範囲	3m~5m未満の区域
■ 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川	0.5m~3m未満の区域
	0.0m~0.5m未満の区域



1. 説明文

(1) この図は、阿武隈川水系佐久間川の水位周知区間と水位周知区間の上流の指定区間上流端までの区間、水位周知区間の下流の阿武隈川合流部までの区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の佐久間川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3.3%))の降雨に伴う洪水により佐久間川が氾濫した場合の浸水の状態をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1)作成主体	福島県
(2)指定年月日	令和4年8月5日
(3)告示番号	公告第180号
(4)指定の根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
(5)対象となる河川(実施区間)	阿武隈川水系佐久間川
	左岸:伊達郡桑折町南半田大林から伊達郡国見町徳江船付場(阿武隈川合流点)まで
	右岸:伊達郡桑折町南半田大林から伊達郡国見町徳江船付場(阿武隈川合流点)まで
(6)指定の前提となる降雨	佐久間川流域の1時間の総雨量54mm
(7)関係市町村	桑折町、国見町

